

# 令和8年度第69回福島県中学校体育大会 卓球大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 郡山市教育委員会  
福島県中学校長会 公益財団法人福島県スポーツ協会  
一般社団法人福島県卓球協会
- 2 後援 郡山市
- 3 主管 県中地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和8年7月22日(水)～24日(金)  
22日(水) 開場 10:00  
監督会 10:10  
開始式 11:00  
競技 11:15～ 個人戦 1回戦～決勝  
23日(木) 開場 8:30  
競技 9:30～ 団体戦予選リーグ  
※終了後決勝トーナメントの抽選  
24日(金) 開場 8:30  
競技 9:30～ 団体戦決勝トーナメント  
表彰式順位決定後随時
- 5 会場 宝来屋ボンズアリーナ
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。  
(2) 福島県中学校体育連盟に登録を認められた地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する生徒とする。  
(3) 各地区予選会を通過した一団体単位で編成されたチーム、および各地区予選会を通過した個人とする。  
※参加資格等について、上記の他、全競技共通「令和8年度第69回福島県中学校体育大会要項」も併せて確認すること。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。クラブの場合はチームの監督または指導者とする。  
(2) 学校の外部コーチは校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。  
(3) 外部コーチをアドバイザーとして認める。また、生徒がベンチに入る場合は、当該チームの選手・生徒に限る。  
(4) 個人戦におけるコーチの数は、各校で出場する選手(ペア)数を最大とする。  
(5) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員、外部コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部コーチ等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。  
(6) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、責任ある代表者または監督・指導者が引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。  
(7) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)における監督は、福島県中学校体育連盟に登録した公認スポーツ指導者とする。
- 8 参加人員 (1) 団体戦 ① 男女とも16チーム。基本各地区2、開催地区4、次年度開催地区3、前年度大会上位(優勝→準優勝→3位)地区3、最大4。  
② 1チーム6～8名の選手、監督1、コーチ1とする。  
③ 1D4Sで勝敗を決する。ただし、シングルス、ダブルスに重複することはできない。  
(2) 個人戦 シングルスは男女とも48名(各地区8)。  
ダブルスは男女とも32組。基本各地区4、開催地区8、前年度開催地区6、次年度開催地区6。  
※ ただし、個人戦(シングルス・ダブルス)については、各地区から県大会に進めるのは、同一校・同一チームにおいて4人、4組までとする。
- 9 競技規則 現行の日本卓球ルールによる。団体戦は決勝トーナメント、シングルスはベスト16からタイムアウトを採用する。(ダブルスは採用しない。)

- 10 競技方法 (1) 団体戦：4ブロック各4チームによる予選リーグ戦ののち、8チームによる決勝トーナメント方式による。3点先取法とする。  
(2) 個人戦：シングルス48名、ダブルス32ペアによる決勝トーナメント方式による。

11 試合球 ニッタク3スタープレミアムクリーン（抗菌仕様）とする。

- 12 表彰 (1) 団体戦・個人戦とも、1位～3位に賞状とメダルを授与する。  
(2) 男女とも団体優勝校には、優勝旗（持ち回り）を授与する。  
(3) 男女とも個人戦優勝者には、優勝カップ（持ち回り）を授与する。

13 参加料 1名 2,000円とする。

- 14 参加申込 (1) 各チームは、参加申込書一式を該当競技の地区専門部委員長へ申し込むこと。  
※職印を押印した原本をPDF化（ただし、フルカラー、300dpi以上に限る。）をメール送信してもよい。また、申込データ（エクセルデータ）も合わせて地区中体連専門委員長へメールで送付する。  
(2) 参加料、参加記念章代、プログラム代を競技要項記載の口座へ振り込むこと。  
なお、その際の手数料は各チームの負担とする。  
※チーム名がわかるように注意すること

【銀行名】東邦銀行 西福島支店	【店番号】123
【種目】普通預金	【口座番号】362237
【口座名義】県中体連卓球 ケンチュウタイレンタッキュウ	

- (3) 地区中体連専門部委員長は、各チームからの申込書類を確認の上、県競技部事務局へ提出する。県競技部事務局は、抽選会時に申込書類を集約する。

- 15 宿泊 (1) 宿泊を希望する学校・地域クラブは、各チームで宿舎を確保し申し込むか、大会事務局指定の業者に宿泊申込書をFAX送信して申し込むこと。また、宿泊申込書の原本は参加申込書と一緒に当該競技の地区専門部委員長へ提出すること。  
※ チーム独自で確保した場合には、大会事務局に報告すること。  
(2) 大会役員の配宿は、大会事務局で行い、競技役員の配宿は、各競技事務局で行う。  
(3) 大会事務局指定の業者へ申し込む場合の宿泊料金は、令和8年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金による。  
※ チーム独自で確保した場合の料金は、事務局指定業者の料金と異なる。

- 16 その他 (1) プログラムは有料とし、1冊500円で販売する。  
(2) 参加記念章は、1個500円で販売する。  
(3) 東北大会の出場について、男子団体上位3チーム、女子団体上位3チーム及び個人戦シングルスベスト8とする。ダブルスは実施しない。  
(4) 選手は必ずゼッケンを着用する。（県名、チーム名、姓）  
※（公財）日本卓球協会指定2026年度版のものが望ましい。  
(5) ユニフォームは団体戦でメンバー全員が、個人戦（ダブルス）でペアの選手が同一のものを着用する。また、全種目で各チーム異なる2着を準備する。  
(6) 審判は生徒審判とする。ルールの徹底を図ること。  
(7) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。  
(8) 福島県中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各地区中学校体育連盟を通して福島県中学校体育連盟及び開催地区中学校体育連盟・競技専門部と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとす。  
(9) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。  
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪雷等天候の影響で起こった場合も含む。

17 連絡先 県専門部委員長 郷田 剛（白河二中：0248-23-3248）  
開催地区専門部委員長 先崎 史彦（三春中：0247-62-2181）